

著 者 経 歴

- 1933年9月3日 : 医師 石川梢治郎・環夫妻の長男として東京・日本橋で出生
- 1938年4月 : お茶の水女子大学(旧女高師)付属幼稚園に入園
- 1940年4月 : 同 上 付属小学校に入学
- 1945年10月 : 鉱石ラジオを製作し、近くの放送局を聴取
- 1946年4月 : 都立第1中学校(旧府立1中)に入学
- 1946年4月 : 「ラジオと音響」「ラジオ技術」「無線と実験」誌等に受信報告
- 1948年4月 : 自作のオール・ウェーブ受信機で短波放送を聴取、海外放送局及び上記ラジオ雑誌等に受信報告
- 1949年4月 : 都立日比谷高等学校(旧都立1高)に入学
- 1950年～1952年 : 第1回 DX Hunting時代(短波帯)
- 1952年8月25日 : アマチュア局開局: コールサイン JA1BA
- 1952年～1954年 : 受信機の改造記事等をラジオ雑誌に執筆
- 1954年1月 : 移動局としてJA1UAを開局
- 1954年4月 : 医進単位取得のため東京教育大学体育学部健康学科に入学
- 1954年7月 : 日本短波クラブ(JSWC、仙台)に入会、No.850
- 1954年4月～1958年3月 : 「無線と実験」誌SWL・DXコーナーのエディターを4年間
- 1956年～1958年 : 第2回 DX Hunting時代(短波帯)
- 1958年4月 : 海上自衛隊幹部候補生学校-江田島に候補生として入校
- 1958年～1960年 : 第3回 DX Hunting時代(中波帯)
- 1959年3月～8月 : 遠洋航海(ミッドウェー、ハワイ、西海岸 巡航)航海中、中波、短波による電波伝搬調査
- 1959年9月～10月 : 航空実習、1空群-鹿屋
- 1959年11月～1960年4月 : 航空学生、N-39・航空英語-奈良、初級飛行-小月
- 1960年4月～1961年1月 : 艦隊勤務、10護隊 むらさめ 機関士
- 1961年2月～10月 : 幹部専門航空電子課程学生、3術校-下総
- 1961年9月 : 「BCLについて」を無線と実験誌に執筆
- 1961年10月～1962年12月 : 航空部隊勤務、2空群 2電整隊-八戸
- 1962年12月～1964年12月 : 海幕教育2課勤務、整備員教育-桧町
- 1964年12月～1967年10月 : 航空教官、3術校航空電子科-下総
- 1966年4月～1967年10月 : 3術校機関誌「航空術科」編集長を兼務
- 1967年10月～1969年7月 : 試験専門官、東京業務隊人事作業科-桧町
- 1968年5月～8月 : 人事院上級試験専門官講習受講
- 1969年4月 : SSBによるDX Hunting開始
- 1969年7月～12月 : 幹部中級航空課程学生、1術校-江田島
- 1969年12月～1972年12月 : 海幕調査2課勤務、電子技術情報専門官-桧町
調査2課発行「調査月報」電子技術欄担当
- 1972年6月～1973年4月 : 「BCL講座」をラジオ技術誌に執筆
- 1972年12月～1975年3月 : 電子整備隊長、4空群、4電整隊-厚木
- 1973年4月、10月、1974年11月 : JD1AHIのコールで南鳥島、硫黄島からサービス
- 1975年4月～1979年1月 : 装備幕僚、教空団司令部-下総
- 1975年10月～1981年9月 : 「BCL初級講座」を6年間モービル、ハム誌に連載
- 1979年1月～1984年6月 : 「外誌拝見」を5年6ヵ月間CQハムラジオ誌に執筆
- 1979年2月～1987年9月 : 研究部員、海上自衛隊幹部学校(旧海軍大学)の戦史通信教育専門官-市ヶ谷
毎年6月～8月に海自基地15ヶ所以上で「戦史」巡回講習実施
- 1980年4月～1985年4月 : 幹部学校戦史通信教育資料としての「世界海戦史概説」全5巻の編集参加



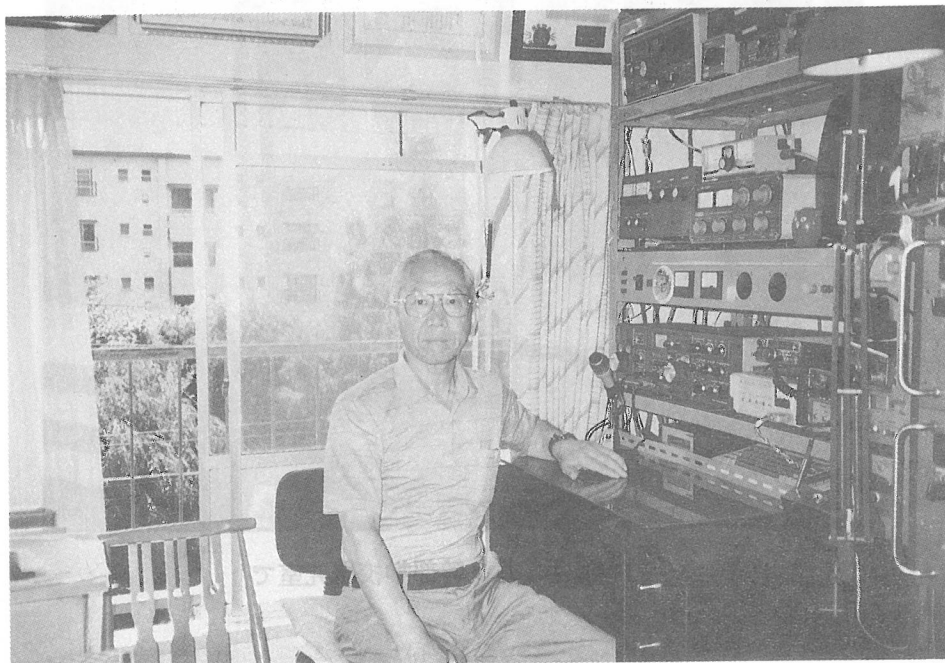
1985年1月：幹部学校研究室で



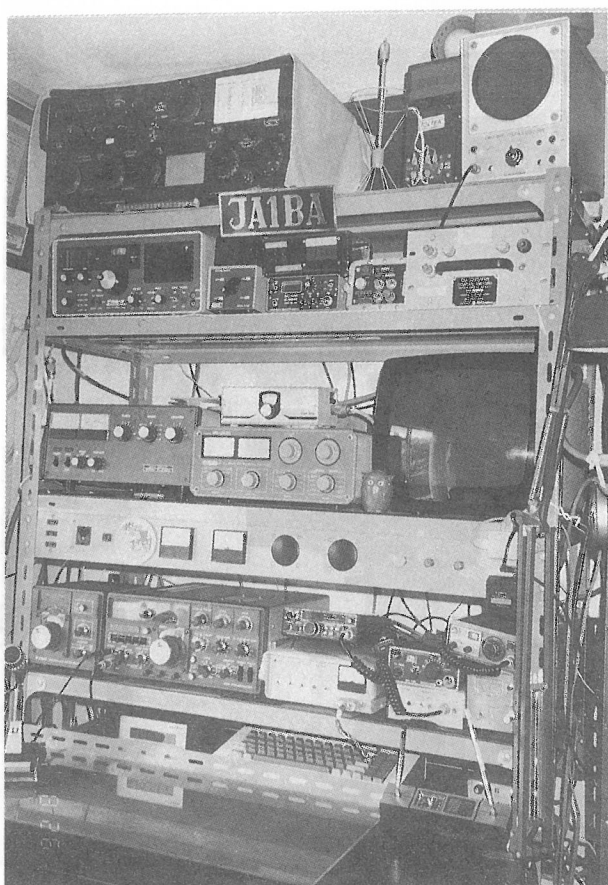
1986年8月：江田島参考館前



1986年11月：市ヶ谷幹校正門前



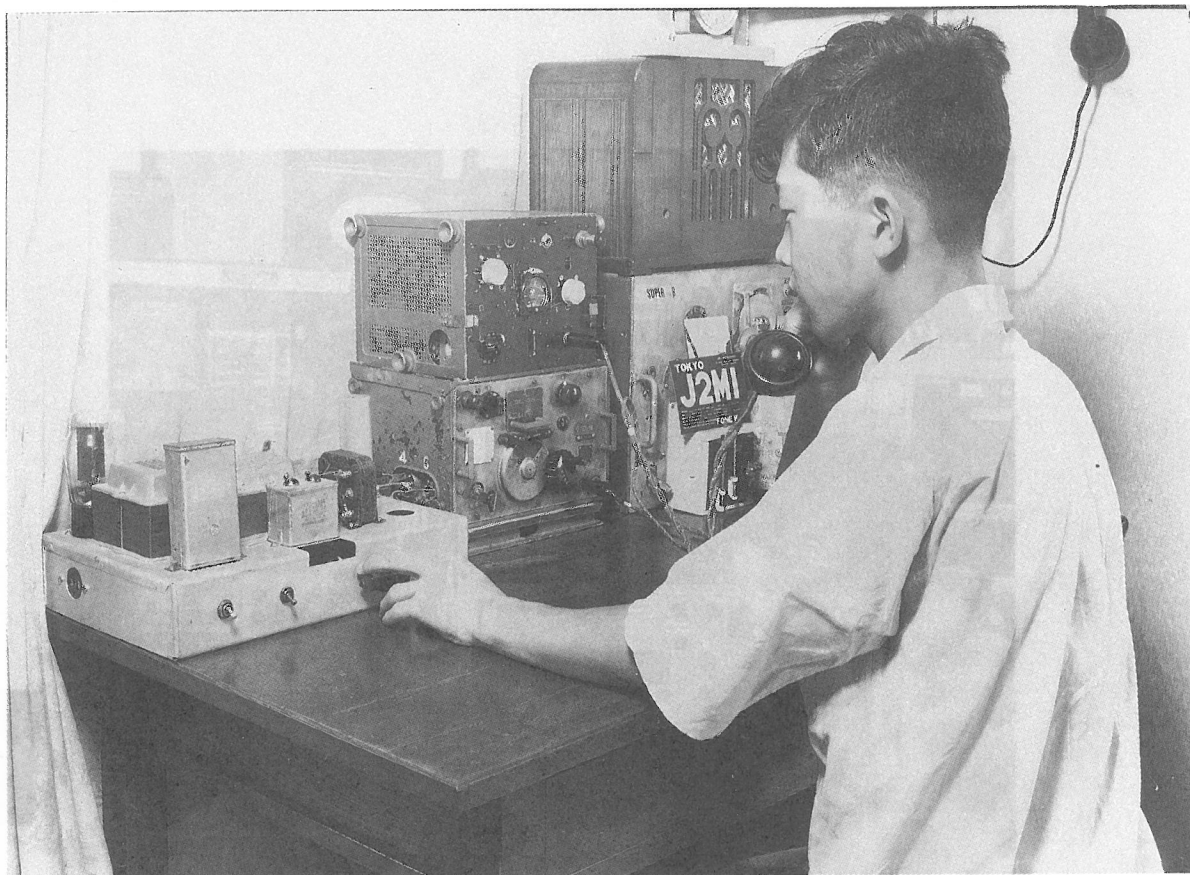
1991年8月：シャックの前で



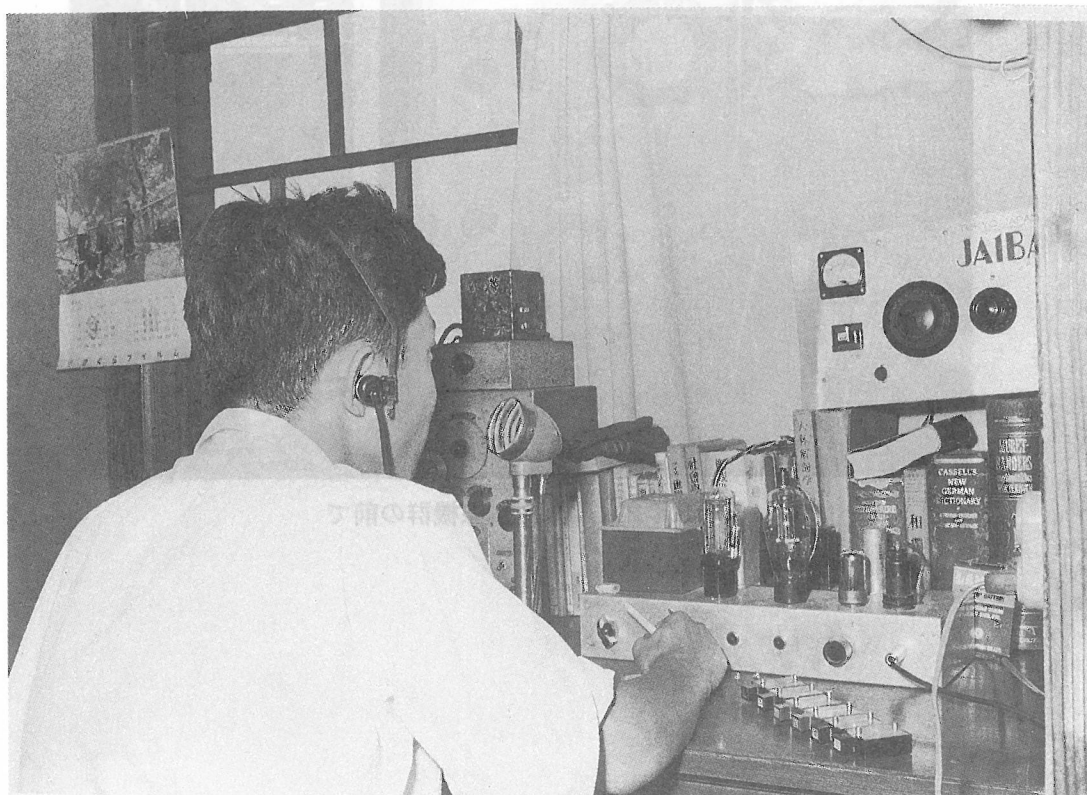
ART - 13とハム用機器



19吋ラックにセットした軍用機器



1952年8月：第1号送信機と地2号受信機



1954年7月：第2号送信機と地2号受信機



1978年2月：軍用無線機群の前で